

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)

【公開番号】特開 2019-122619 (P2019-122619A)

【公開日】令和 1 年 7 月 25 日 (2019.7.25)

【年通号数】公開・登録公報 2019-030

【出願番号】特願 2018-5709 (P2018-5709)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 17 日 (2020.3.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

開閉可能な開閉部を備えると共に遊技領域に設けられる受入口に遊技球が入球したことによる抽選の結果に基づいて遊技の進行を行うことができる遊技機であって、

電子部品が実装される基板と、

第 1 鍵を用いて前記開閉部の開閉に関する第 1 の操作を行うことができる第 1 の装置と

、

前記第 1 鍵とは別の第 2 鍵を用いて遊技の設定に関する第 2 の操作を行うことができる第 2 の装置と、

を備え、

前記第 1 の装置は、当該遊技機の前面側から接触可能な箇所に設けられ、当該第 1 の装置の筐体が電氣的にアース側へ接続され、

前記第 2 の装置は、当該遊技機の前面側から接触不能な箇所に設けられ、当該第 2 の装置の筐体が電氣的に前記基板の回路グラウンドに接続される、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本願発明は、

開閉可能な開閉部を備えると共に遊技領域に設けられる受入口に遊技球が入球したことによる抽選の結果に基づいて遊技の進行を行うことができる遊技機であって、

電子部品が実装される基板と、

第 1 鍵を用いて前記開閉部の開閉に関する第 1 の操作を行うことができる第 1 の装置と

、

前記第 1 鍵とは別の第 2 鍵を用いて遊技の設定に関する第 2 の操作を行うことができる

第 2 の装置と、
を備え、

前記第 1 の装置は、当該遊技機の前面側から接触可能な箇所に設けられ、当該第 1 の装置の筐体が電氣的にアース側へ接続され、

前記第 2 の装置は、当該遊技機の前面側から接触不能な箇所に設けられ、当該第 2 の装置の筐体が電氣的に前記基板の回路グランドに接続される、

ことを特徴とする。

また、本願発明とは別の発明として、以下の手段を参考的に開示する。

(解決手段 1)

島設備に設置されると共に遊技盤を備える遊技機であって、前記遊技盤の後側には、複数種類の当選確率を設定可能状態し得る設定装置と、前記島設備からの未接続配線が前記設定装置へ接触することを防止し得る保護部材と、が設けられる、ことを特徴とする遊技機。